

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年2月19日 (2015.2.19)

【公開番号】特開2013-130631(P2013-130631A)

【公開日】平成25年7月4日 (2013.7.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-035

【出願番号】特願2011-278423(P2011-278423)

【国際特許分類】

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

G 0 3 B 15/03 (2006.01)

G 0 3 B 7/08 (2014.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/238 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 15/05

G 0 3 B 15/03 W

G 0 3 B 15/03 X

G 0 3 B 7/08

G 0 3 B 17/18 Z

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/238 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月19日 (2014.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光ダイオードと、前記発光ダイオードに給電するための電気二重層キャパシタと、前記電気二重層キャパシタに電力供給する充電可能な電源電池と、前記電気二重層キャパシタから前記発光ダイオードへの給電と前記電気二重層キャパシタを介さない前記電源電池から前記発光ダイオードへの給電とを切換える切換制御部とを有することを特徴とする撮影補助光装置。

【請求項 2】

前記電気二重層キャパシタからの給電による前記発光ダイオードの発光を撮影補助光として用いるとともに、前記電気二重層キャパシタを介さない給電による前記発光ダイオードの発光を赤目軽減のためのフリッカ発光に用いることを特徴とする請求項 1 記載の撮影補助光装置。

【請求項 3】

前記電気二重層キャパシタからの給電による前記発光ダイオードの発光を撮影補助光として用いるとともに、前記電気二重層キャパシタを介さない給電による前記発光ダイオードの発光をセルフタイム表示に用いることを特徴とする請求項 1 記載の撮影補助光装置。

【請求項 4】

前記電気二重層キャパシタから前記電源電池に充電電荷を回生する充電制御部を有することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の撮影補助光装置。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の前記撮影補助光装置を備えたデジタルカメラ。